



スクールソーシャルワーカーについて



スクールソーシャルワーカー(SSW)とは

- 子どものwell-being（幸せ）のため、子どもとその保護者の方と一緒に、どうしたら良いかを考え、サポートする『伴走者』です。
- 子どもと環境が不適合を起こしていることに対して介入したり調整を図ります。
- 荒川区では、各公立中学校に1人のSSWが配属となり、そのSSWが周辺の公立小学校を巡回しています。（全ての公立小中学校に担当のSSWがいます）

例えば、このような時にご相談下さい

- 不登校・登校しぶり
- 友人関係などの悩みがあるお子さん
- 生活リズムが崩れているお子さん
- 動きまわったり、物を壊したりしてしまうお子さん
- 忘れ物が多いお子さん
- お子さんの養育に悩みがある保護者の方
- お仕事等で家事や養育に時間を割けない保護者の方
- 経済的な課題や将来的な学費のご相談
- 発達のご相談
- 進路のご相談
- 日本語が不得手なお子さん・ご家庭

スクールソーシャルワーカー(SSW)とスクールカウンセラー(SC)の違い

SSW:環境調整・他機関連携の専門員

- スクールソーシャルワーカーは、お子さんやご家庭の課題に対して、お子さん自身ではなく、そのお子さんと環境との間に不適合があるのだと考えます。



- 主に、地域資源を活用することを含めて、それをどうしたら解決できるか考える人です。

SC:心理（傾聴・アドバイス）の専門員

- スクールカウンセラーは、お子さんやご家庭の課題に対して、お子さんやその保護者の気持ちの問題としてとらえます。
- 主に、心理的な側面からどう対処できるかを考え、助言を行う人です。

SSWはアウトリーチ(訪問)もできます

SSWに相談したいとき

お子さん・保護者の方がSSWに相談したいときや、SSWの活動について聞きたいという場合は、そのお子さんの通う学校の担任の先生や養護の先生等に、「スクールソーシャルワーカーに相談したい/話を聞きたい」ということをお伝え下さい。

